

文教大学情報学部 社会調査 研究報告

どのような人が好まれるのか

2012年 1月

情報学部 広報学科 3年

田村 圭

目次

第1章 調査研究の概要

- 1.1 調査の目的と背景 2
- 1.2 調査に関連する状況 2
- 1.3 調査研究の方法 4
- 1.4 成果の概要 6
 - (1) 主な成果
 - (2) その他の成果

第2章 調査研究の成果

- 2.1 調査回答の概要 8
- 2.2 好まれる内面・性格 9
- 2.3 異性と付き合った回数別の好まれる内面・性格 14
- 2.4 告白された経験と告白した経験、恋愛への興味 18
- 2.5 容姿について 21
- 2.6 自分磨き 25
- 2.7 恋愛の位置づけ 26

第3章 まとめと今後の課題 28

参考文献 30

単純集計表 31

第1章 調査研究の概要

1.1 調査研究の目的と背景

必ず、みな恋愛の話はするであろう。そうした現状では、なかなか自分から告白できない草食系男子やそういった現象の流れなのか女子だけで楽しむ女子会、女子の肉食化など男女での差がある。最近の若者は恋愛離れと言われている。インターネットによる調査で、2011年に成人した未婚男女800人がアンケートに回答した。結果は恋人がいない割合が77%だった。1996年に行われた第1回の調査では50%だったのに対して、今の新成人には恋人がいない人のほうが多い。そのような調査から、恋愛をするにはモテる、モテないということが少なからず関係してくる。どのような人がモテるのか。どのような外見、性格が影響しているのか。どの部分においてモテるという状況を生み出しているのか。

また、恋愛に興味を持っている人自体は多い。実際に自分の今の重要度は何かという調査があった。結果は恋愛の重要度は低い。「(将来の)仕事・就職」や「お金」など現在の社会の状況が影響している。

近年では晩婚化や結婚困難者が多くなってきている。「女性の社会進出が可能になり、結婚したいという感覚がなくなる」といったことや「経済が不安定で結婚に躊躇してしまう」という社会的問題、特に金銭に関しては大きく関係している。少子化も顕著である。日本の出生率は2010年では1.39人と低い。これも社会的問題が大きい。今の若者(学生)の結婚観はどのようなになっているのか。子供はどのくらいほしいのか。就職した際に恋愛はどうしたいか。結婚したいと理想の人物像はどのような人か。

そこで、今の若者の恋愛観から、どのようなことがモテるには必要で、何をモテると思っているのか、またその要因でどのような損得などの分析する。そして、自分の恋愛経験からモテることや恋愛に関しての興味などを検証、若者の結婚観はどうなっているのか、就職と恋愛の関連性を分析する。また、結果からモテる人、モテない人の区分からの考え方の違いや、現代言われている草食系、肉食系が本当にあるのか検証する。

1.2 調査に関連する状況

モテる人とは(内面)

「モテ」という言葉は1980年代から登場した。モテるとは、Yahoo!辞書では「人から好意をもたれ、よい扱いをうける」と記載されている。ここでは、数人の異性から好意をもたれることとする。現在の研究では、モテる男性というのは、礼儀正しい、空気が読める、忍耐力、明るい、決断力、包容力、気配りができる人のことをいう。モテる女性は礼儀正しい、空気が読める、責任感が強い、センス、決断力がある人のことをいう。男性も女性も似たような項目が並ぶ。この調査は、幅広い年代の10代から40代くらいまでの人が調査対象になっている。これを見る限り、まだ社会に出ていない若者は、例えば、忍耐力があることなど社会に出てからしかわ

かりづらいことは思わないはずだ。幅広い年代のモテる人ではなく若者、学生の意見を多く聞きたい。また、男女ではモテる人の違いが出てくる。例えば、女性は空気が読める人や明るい人というような男性がモテると感じており、男性はまじめや努力家といった男性がモテると感じている。このように男女で違いが出ているのでそれはどういった部分なのかを知る。結婚したい人の条件はモテる人とは異なってくる。どういった点で異なってるのかを知る。モテる人・モテない人、自分像・モテると思う他人像を比較してどの様に考え方、捉え方に違いが出てくるのかを知る。

モテる人とは(外見)

合コンで男性が女性を一番最初に見るのは「目」だという。目にはその人の内面が見えるからという。実際、目から入る人は多いのだろうか。しかし、最初から内面を見ようと思っっているのか。まず異性と会い、恋愛対象として見るときに、最初に見るポイントはどこなのだろうか。これによって外見のどの部分が恋愛(モテ)に関係するのかを知る。

また、恋愛に関することで事件も起きている。秋葉原事件を起こした加藤容疑者は、自分の感じるコンプレックスやモテないことへの僻みからきていると考えられている。このように自分のコンプレックスから恋愛ができないと思っている。実際に若者の恋愛に関わるコンプレックスを知り、どこが劣っていると恋愛は難しいのかを知る。外見の良し悪しはどこで決まるのかも検証する。そして、内面同様、モテる人・モテない人、自分像・モテると思う他人像を比較してどの様に考え方、捉え方に違いが出てくるのかを知る。

自分磨き

女性は常に見られる存在であった。男性が結婚相手は女性を選ぶ立場があった。それは男性に経済力があったからだ。女性は経済力がないに等しいので、結婚相手に選んでもらうには身なりを整えることでしかなかった。しかし、いまではその女性が社会進出して女性の活躍が目立つようになった。そうした時代背景の中で男性が女性を選ぶ時代から女性が男性を選ぶ時代へと変化していった。女性が求める男性の外見には 高身長、高学歴、高収入の三高であったがそれにプラスされ低リスク、低依存、低姿勢の三低が加わった。条件がより一層厳しくなったのである。そういった変化から男性も見られる対象になった。そのことで男性も身なりに気を使うようになった。そうしたことからイケメンが増加したのでは...ということも言われている。要するに男性でも自分磨きを始めたのではないか。女性だけが行っていたと思われる化粧も男性ではしている人が多い。そこで、どのくらいの人自分磨きをしているのかを知る。

就職に有利に働くか

また、このモテるということには就職にも関係するようだ。モテる人は正社員になりやすく、

男性に限っては、なぜか高収入の人は高身長が多いという。昨今では若者は、自分がちゃんと就職できるのかは不安に思う人は多い。もし、モテるということが就職に少しでも影響しているのなら、そのモテるという要素が必要だと思うか問う。そして、モテる外見・内面同様、モテる人・モテない人、自分像・モテると思う他人像と就職有利に働く外見・内面を比較してどの様に考え方、捉え方に違いが出てくるのかを知る。

恋愛の順番、モテ期

社会には多くの興味・関心を引くことが多いものがたくさんある。そこで、恋愛は自分にとって何番目に重要なものか。調査によると、恋愛への重要度が低い。(将来の)仕事・就職を優先に考える人が多い。どうして自分にとって恋愛の重要度がその位置にあるのかを知る。その結果で、若者の恋愛の重要度は、社会の流れに関係しているのかを検証する。

また、森山未来主演の映画「モテキ」が大人気だ。誰にでも人生でモテ期は3回くると言われている。今の大学生は20代前半。自分自身は何回モテ期が来ていると感じているのか。1回は来ていると感じている人がどのくらいいるのか。

フェチ

人それぞれ、フェチもあるだろう。匂いフェチ、手フェチなど異なる。どういうフェチが多いのか。フェチをYahoo!辞書で調べてみると、「身体の一部や衣服・その他記号化された様々な物品・現象に「個性的」な執着を見せたり、性的興奮を示す傾向を指す俗語の一種」と記載されていた。個性的で好きな個所が一癖あったり、バリエーションが多くて面白い。そこからどういうフェチが多く好まれるのかを知る。

1.3 調査研究の方法

(1) 進捗経緯

恋愛に関する本やウェブサイトを参考に調査票を作成した。自分自身の恋愛の体験にかかわる設問と容姿と内面・性格に関する設問を用意し、大学の講義にて調査票を配布・回収した。

4～5月 調査テーマ討論

6月 調査テーマ決定・テーマの具体化

7～8月 討論・調査票作成

9月 最終討論

9～10月 調査票完成・調査実施・回収・集計

11月 集計・単純集計結果報告

11～1月 最終報告書作成

(2) 調査の概要

a. 調査の意図

- ・ 学生の恋愛体験の把握
- ・ どのような内面・性格が好まれるのか
- ・ 自分の容姿やモテ感の評価
- ・ 自分磨きの有無
- ・ 容姿のコンプレックスの評価
- ・ 就職にはどのような容姿や内面・性格が有利と感じているのか
- ・ 結婚願望

b. 調査対象者

文教大学 湘南キャンパスの大学生

電子コミュニケーション論受講者 85 名、情報学特殊講義 B 受講者 10 名、

調査集計法 受講者 16 名 計 111 名

c. 調査方法

調査票配布による集合調査

d. 主な質問項目

- ・ 恋愛経験について
- ・ 自分の容姿について
- ・ 自分のモテ感について
- ・ 内面・性格から自分自身の評価、理想の恋人像・結婚像、就職有利像の選択
- ・ 自分磨きについて
- ・ 容姿のコンプレックス
- ・ 結婚観・子供感

e. 発想数(依頼数)と回収数

発想数...117 票 回収数...117 票(100%) 有効回答数...111 票

1.4 成果の概要

(1) 主な成果

理想の恋人像、理想の結婚像について調査し、男女別に集計した結果を表1-4-1に示す。

表1-4-1 理想の恋人像・結婚像への期待

| | 男性 | 女性 |
|--------|---|--|
| 理想の恋人像 | 表 c 1位 気配りができる(42.9) 2位 笑顔がいい(35.7) 3位 価値観が合う(31.0) 4位 家庭的(26.2) 礼儀正しい(26.2) | 表 d 1位 価値観が合う(58.5) 2位 尊敬できる(43.1) 3位 面白い(27.7) 気配りができる 5位 笑顔がいい(23.1) 器が大きい(23.1) 自分を持っている(23.1) |
| 理想の結婚像 | 表 e 1位 家庭的(50.0) 2位 価値観が合う(45.2) 3位 気配りができる(42.9) 4位 笑顔がいい(19.0) 友人を大切にする(19.0) 礼儀正しい(19.0) | 表 f 1位 価値観が合う(60.0) 2位 尊敬できる(49.2) 3位 家庭的(44.6) 4位 気配りができる(30.8) 5位 面白い(21.5) |

・理想の恋人像

表cより、男性は自分に尽くしてくれるような女性を好む傾向にある。対して表dより、女性はコミュニケーションを大切にし、自分と感覚等が近い男性を好む傾向にある。男性と女性では理想とする性格・内面は少し違っている。

・理想の結婚像

男性の理想の結婚像は、表eと表bの比較より、理想の恋人像とあまり変わらず順位が変わっているくらいだった。1番が「家庭的」になっており結婚となると家族となるわけだから上位に来るのは当たり前だろう。しかし、表fより、女性も男性には「家庭的」を求めている。今や男性が働いて女性が家事をするという決まりではないからであろう。表dと表fの比較より、女性は理想の恋人像と理想の結婚像の順位的一致が多いので恋人の時点から結婚相手とみている人が多いのかと推測できる。

(2) その他の成果

容姿のコンプレックスに関して、全体として一番コンプレックスに感じているのは「スタイル」であった。コンプレックスに「当てはまる」割合が高かったのは女性では「スタイル」、男性は「スタイル」「肌」であった。2010年の檉村紗和さんの「女性と化粧の調査」では女性は化粧は目を重点的に化粧し、化粧する理由もコンプレックスを隠すためなど自分のためにしているという結果だった。また整形箇所ランキングでも目が1番だったので、その結果を見ていると目をコンプレックスに思う人が多いと思っていたが予想と違い驚いた。回答結果を顔の部分なのか、身体の部分に分けると身体の方がコンプレックスを感じる割合は高い。むしろ、化粧によってコンプレックスを解消できるためスタイルのコンプレックスが一番多い結果になったのではないかと推測する。男性よりも女性の方がコンプレックスを感じている人割合が大きいので、女性は見られている存在で、なおかつコンプレックスを抱きやすい。しかし男女差で自分磨きに違いがあるか集計したところ、男女で変わらず自分磨きをしている人していない人半々であった。

第2章 調査研究の成果

2.1 調査回答者の概要

有効回答者は文教大学の大学生 111 人で、大学の講義による集合調査である。(電子コミュニケーション論 85 名、情報学特殊講義 B 10 名、調査集計法 16 名)

なお、回答標本は無作為抽出で作成してはいたないために、母集団から見て標本に偏りを生じる可能性がある。そこで回答者の分析を、表 2 - 1 - 1 と表 2 - 1 - 2 で確認しておく。表 2 - 1 - 1 の学年別の分布では、また、表 2 - 1 - 2 の性別の分布では、これらの偏りは、回答者全体の分布にはそれなりの影響を与える可能性があり、解釈時には注意が必要である。しかしクロス集計やグループの平均などの層化を行った集計では、影響は限定されると考えられる。

表 2 - 1 - 1 回答者と母集団の比較

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 無回答 | 合計 |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------|-----------------|
| 回答者 | 0.0 (0) | 14.4 (16) | 69.4 (77) | 14.4 (16) | 1.8 (2) | 100.0 (111) |
| 情報学部学生 | 22.8 (457) | 26.5 (530) | 24.5 (490) | 26.2 (525) | () | 100.0 (2002) |

表 2 - 1 - 2 回答者と母集団の比較

| | 男子 | 女子 | 無回答 | 合計 |
|--------|----------------|---------------|------------|-----------------|
| 回答者 | 37.8 (42) | 59.5 (66) | 2.7 (3) | 100.0 (111) |
| 情報学部学生 | 59.9 (1320) | 34.1 (682) | () | 100.0 (2002) |

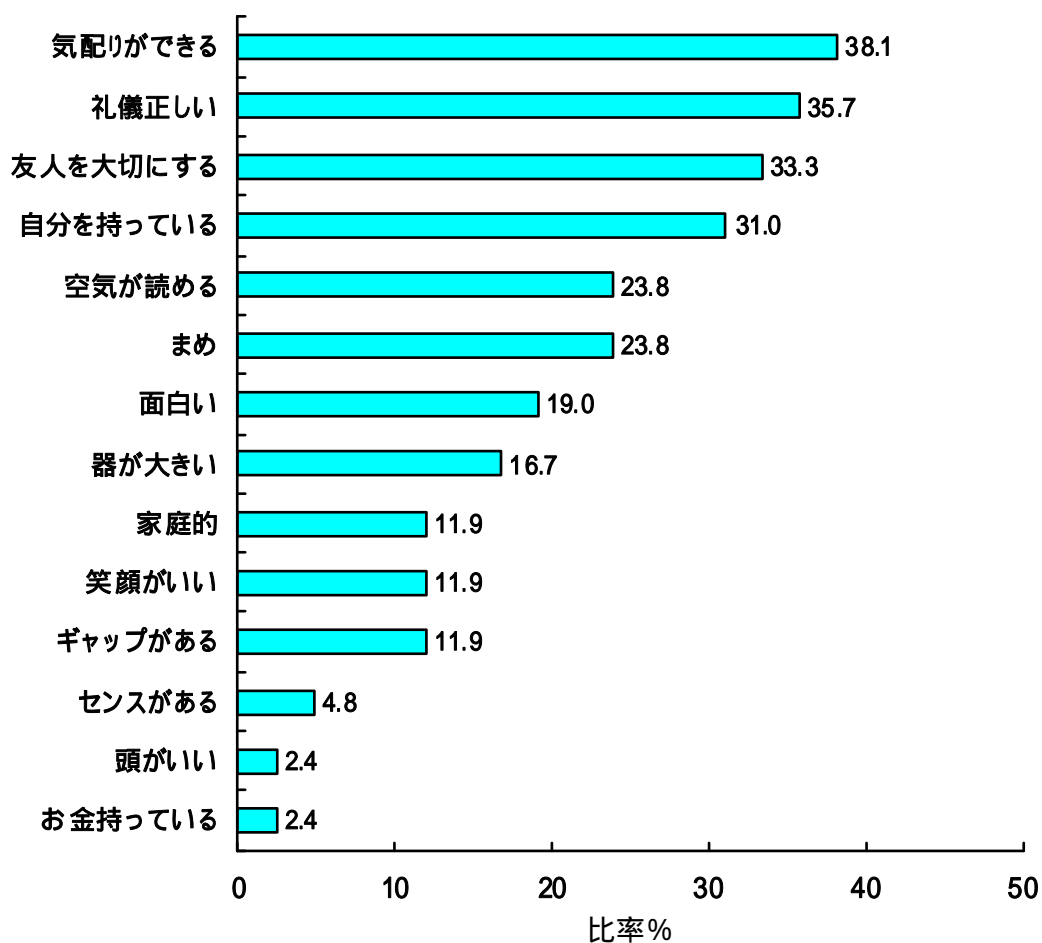
2.2 好まれる内面・性格

(1) 自分の内面・性格の評価

自分に当てはまる内面・性格について調査し、男女別に集計を行った。その結果を図2-2-1と図2-2-2に示す。

まずは男性から見てみる。

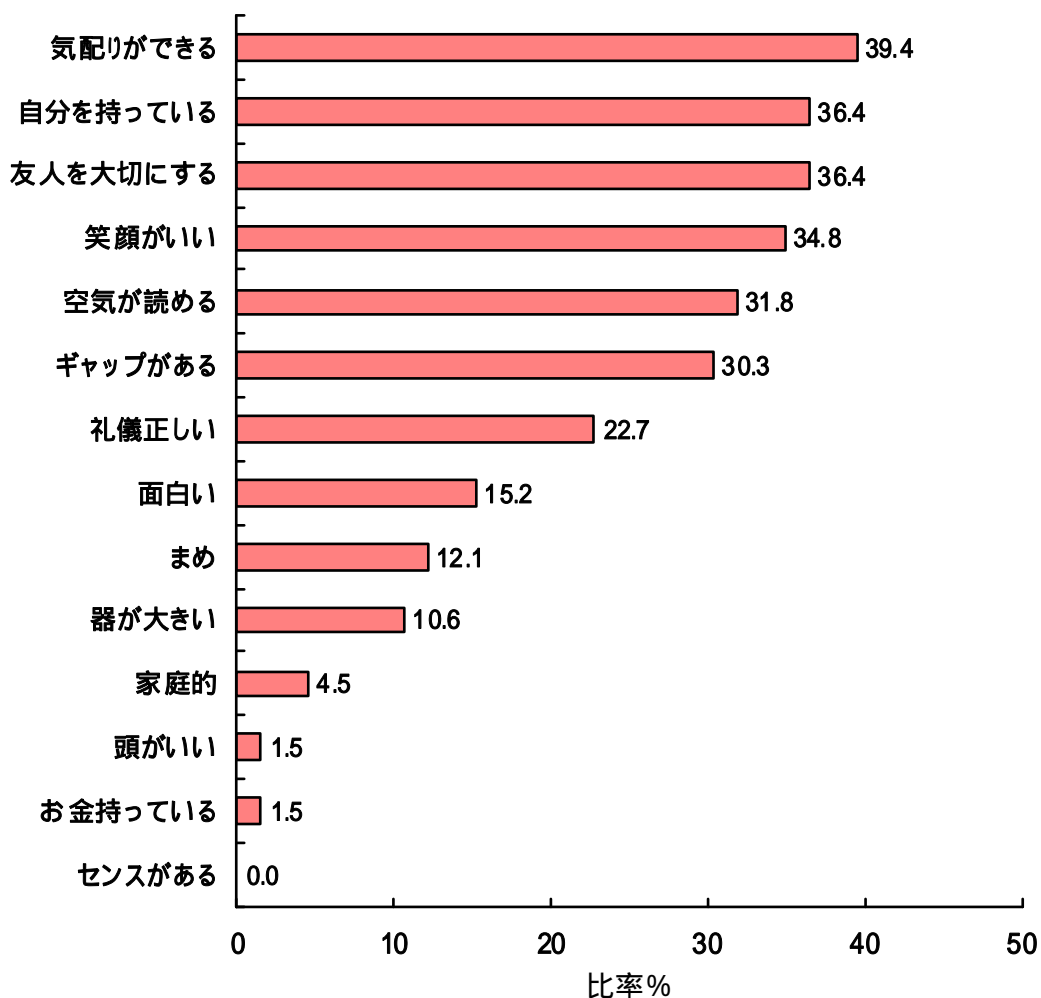
図2-2-1 男性の自分の内面・性格 (n=42)



男性で自分の内面・性格で上位5位は「気配りができる」が約38%、「礼儀正しい」が約36%、「友人を大切にする」が約33%、「自分を持っている」が約31%、「空気が読める」「まめ」が約24%だった。男性は自分の性格・内面は他人に配慮した姿勢やマナーを大切にしている傾向がある。

次に女性を見てみる。

図2-2-2 女性の自分の内面・性格 (n=66)



女性での自分の内面・性格で上位5位は「気配りができる」が約39%、「自分を持っている」「友人を大切にする」が約36%、「笑顔がいい」が約35%、「空気が読める」が約32%だった。女性は自分の性格・内面は男性と似たような結果で他人に配慮した姿勢が目立った。意外にも「家庭的」が男性の方が多く、男性が家事などに気を使っていることがわかる。男女ともに似たような結果になった。自分の性格・内面の評価に対して謙虚な印象である。

(2) 理想の恋人像、理想の結婚像、理想の同性像、就職有利像

理想の恋人像、理想の結婚像、理想の同性像、就職有利像について調査し、男女別に集計を行った。また、比較のために男女別の自分の内面・性格の評価も記載する。その結果を表 2 - 2 - 1 に示す。

次に表にしてそれぞれにまとめたので見てみる。

まとめ

・理想の恋人像

表 c より、男性は自分に尽くしてくれるような女性を好む傾向にある。対して表 d より、女性

表 2 - 2 - 1 内面・性格面でのランキング ()内は回答%

| | 男性 | 女性 |
|----------|---|--|
| 自分の内面・性格 | 表 a 1 位 気配りができる(38.1) 2 位 礼儀正しい(35.7) 3 位 友人を大切にする(33.3) 4 位 自分を持っている(31.0) 5 位 空気が読める(23.8) まめ(23.8) | 表 b 1 位 気配りができる(39.4) 2 位 自分を持っている(36.4) 友人を大切にする(36.4) 4 位 笑顔がいい(34.8) 5 位 空気が読める(31.8) |
| 理想の恋人像 | 表 c 1 位 気配りができる(42.9) 2 位 笑顔がいい(35.7) 3 位 価値観が合う(31.0) 4 位 家庭的(26.2) 礼儀正しい(26.2) | 表 d 1 位 価値観が合う(58.5) 2 位 尊敬できる(43.1) 3 位 面白い(27.7) 気配りができる 5 位 笑顔がいい(23.1) 器が大きい(23.1) 自分を持っている(23.1) |
| 理想の結婚像 | 表 e 1 位 家庭的(50.0) 2 位 価値観が合う(45.2) 3 位 気配りができる(42.9) 4 位 笑顔がいい(19.0) 友人を大切にする(19.0) 礼儀正しい(19.0) | 表 f 1 位 価値観が合う(60.0) 2 位 尊敬できる(49.2) 3 位 家庭的(44.6) 4 位 気配りができる(30.8) 5 位 面白い(21.5) |

| | | |
|--------|---|---|
| 就職有利像 | 表 g 1位 礼儀正しい(61.9) 2位 気配りができる(35.7) 3位 自分を持っている(33.3) 4位 笑顔がいい(26.2) 5位 空気が読める(23.8) | 表 h 1位 礼儀正しい(80.3) 2位 自分を持っている(54.5) 3位 気配りができる(50.0) 4位 笑顔がいい(36.4) 5位 頭がいい(30.3) |
| 理想の同性像 | 表 i 1位 気配りができる(50.0) 2位 面白い(45.2) 3位 センスがある(35.7) 4位 器が大きい(31.0) 5位 空気が読める(19.0) | 表 j 1位 気配りができる(60.6) 2位 笑顔がいい(47.0) 3位 面白い(30.3) 4位 友人を大切に(25.8) 5位 空気が読める(22.7) |

はコミュニケーションを大切にし、自分と感覚等が近い男性を好む傾向にある。男性と女性では理想とする性格・内面は少し違っている。

・理想の結婚像

男性の理想の結婚像は、表 e と表 b の比較より、理想の恋人像とあまり変わらず順位が変わっているくらいだった。1番が「家庭的」になっており結婚となると家族となるわけだから上位に来るのは当たり前だろう。しかし、表 f より、女性も男性には「家庭的」を求めている。今や男性が働いて女性が家事をするという決まりではないからであろう。表 d と表 f の比較より、女性は理想の恋人像と理想の結婚像の順位的一致が多いので恋人の時点から結婚相手とみている人が多いのかと推測できる。

・就職有利像

就職有利像では、表 g と表 h の比較より、男性と女性重要に思う順序は違うが同じような項目が就職に有利だと感じている。就職になると社会人としてのマナーが大切だと感じている。なので、モテる性格・内面では有利ではないと考えている(理想の恋人像 = モテるとして)。また「自分を持っている」ことは自分で軸を持っていてアピールできる人と考えられるので、就職には芯が通った人が有利だと感じている。

・理想の同性像

表 i と表 g の比較より、男女ともさほど変わらない。友人と一緒にいて楽しめて最低限のマナーができる人を理想にしている傾向がある。

・自分の性格・内面の評価

男性の自分の性格・内面は、表 a と表 d、f、g、i と比較したところ、表 g の就職有利像

がほとんど一致している。表bと表c、e、h、jとの比較したところ、女性は、表hの就職有利像、表jの理想の同性像とほとんど一致していた。男女ともそれぞれの理想の恋人像、理想の結婚像には少し遠いので理想を追い求めてしまうと恋愛は難しくなってしまうのではないだろうか。もし資料5が事実だとすれば理想を追い求めた結果、今の若者には恋人が少ないのではないのだろうか。

・全体

驚いたことに、全ての設問に対して「気配りができる」が入っている。今や他人への配慮ができなければいけなくなっている。むしろ、気配りができることは前提の条件かもしれない。「笑顔がいい」も多く入っている。笑顔が良いか悪いがあるかないかで大分印象も違ってくるので笑顔は忘れないようにすべきだろう。

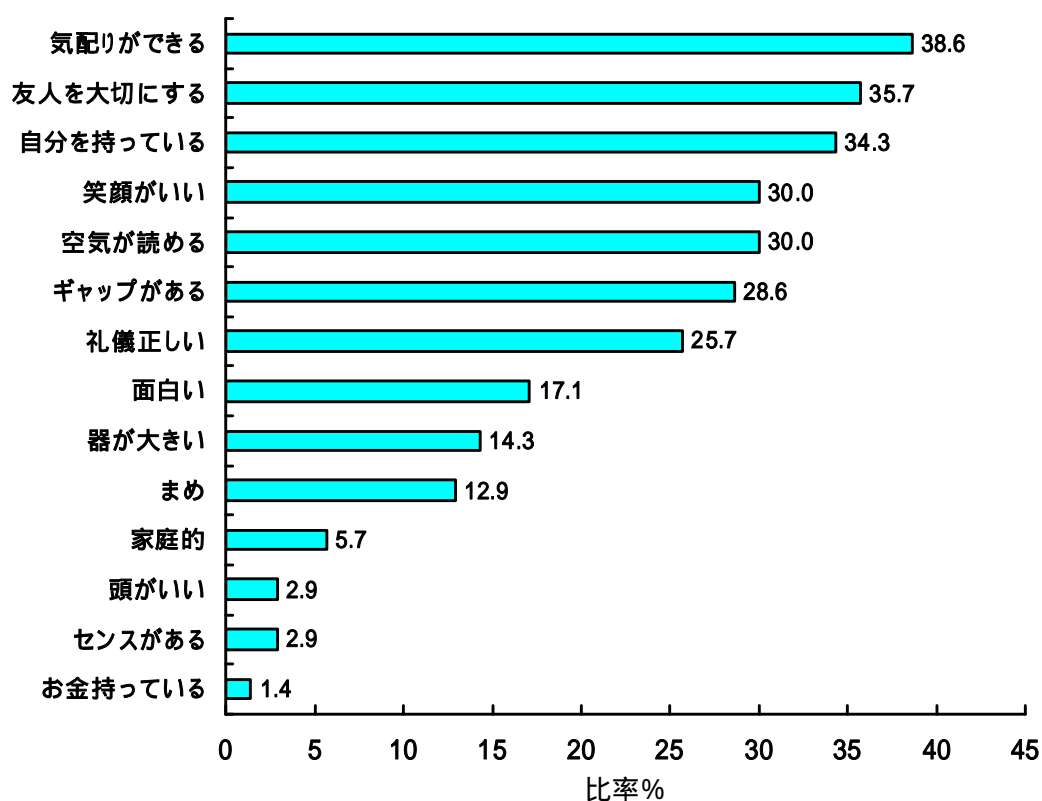
2.3 異性と付き合い回数別の好まれる内面・性格

(1) 自分の内面・性格の評価

自分に当てはまる内面・性格について調査し、異性と付き合い回数別に集計を行った。その結果を図2-3-1と図2-3-2に示す。

2.2では男女差で集計してきたが、次は異性と付き合い回数の少ないグループ(3回以下)と多いグループ(4回以上)では違いが出てくるか見てみる。

図2-3-1 付き合い回数が3回以下グループの自分の内面・性格(n=70)



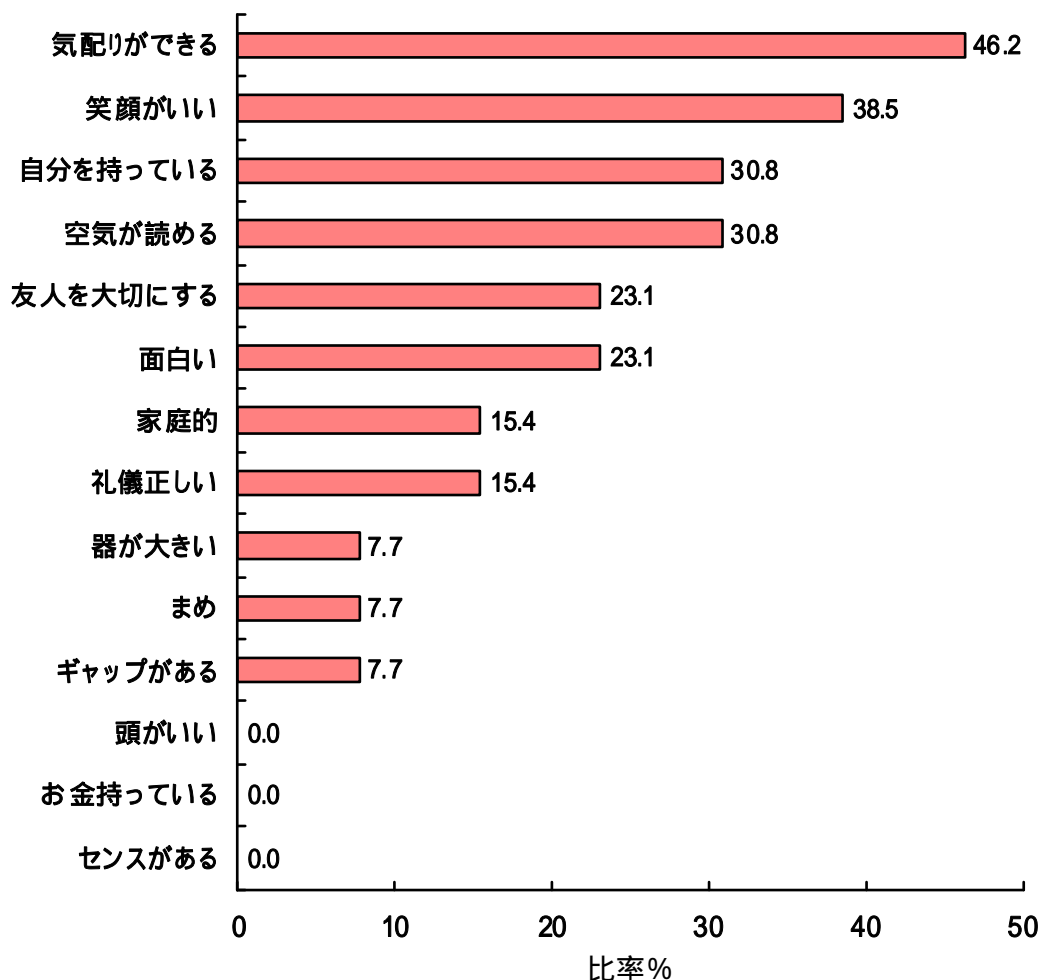
まずは少ないグループから見てみる。

付き合い回数が少ないグループの自分の内面・性格で上位5位は「気配りができる」が約37%、「友人を大切にする」が約36%、「自分を持っている」が約34%、「笑顔がいい」「空気が読める」が30%だった。少ないグループは他人に配慮した姿勢やマナーを大切にしている傾向がある。

次に、多いグループを見てみる。付き合い回数が多いグループの自分の内面・性格で上位5位は「気配りができる」が約46%、「笑顔がいい」が約39%、「自分を持っている」「空気が読める」が約31%、「友人を大切にする」「面白い」が約23%だった。多いグループも少ないグ

ループ同様他人に配慮した姿勢やマナーを大切にしている傾向がある。しかし、「笑顔がいい」「面白い」も入っているので少ないグループよりもユーモアがあり自分が明るいタイプだと思っている傾向がある。

図2-3-2 付き合い回数が4回以上グループと自分の内面・性格(n=13)



(2) 理想の恋人像、理想の結婚像、就職有利像

理想の恋人像、理想の結婚像、就職有利像について調査し、異性と付き合いの別に集計を行った。また、比較のために異性と付き合いの別の自分の内面・性格の評価も記載する。その結果を表2-3-1に示す。それぞれをしてみる。

表 2 - 3 - 1 ()内は%

| | 3回以下グループ | 4回以上グループ |
|----------|---|--|
| 自分の内面・性格 | 表 k 1位 気配りができる(38.6) 2位 友人を大切にする(35.7) 3位 自分を持っている(34.3) 4位 笑顔がいい(30.0) 空気が読める(30.0) | 表 l 1位 気配りができる(46.2) 2位 笑顔がいい(38.5) 3位 自分を持っている(30.8) 空気が読める(30.8) 5位 友人を大切にする(23.1) 面白い(23.1) |
| 理想の恋人像 | 表 m 1位 価値観が合う(48.6) 2位 尊敬できる(40.0) 3位 笑顔がいい(31.4) 気配りができる(31.4) 5位 自分を持っている(25.7) | 表 n 1位 価値観が合う 面白い(38.5) 3位 器が大きい(30.8) 気配りができる(30.8) 5位 尊敬できる(23.1) 空気が読める(23.1) |
| 理想の結婚像 | 表 o 1位 家庭的(54.3) 2位 価値観が合う(51.4) 3位 尊敬できる(41.1) 4位 気配りができる(37.1) 5位 面白い(18.6) | 表 p 1位 価値観が合う(61.5) 2位 尊敬できる(30.8) 家庭的(30.8) 器が大きい(30.8) 気配りができる(30.8) |
| 就職有利像 | 表 q 1位 礼儀正しい(71.4) 2位 自分を持っている(47.1) 3位 気配りができる(44.3) 4位 笑顔がいい(35.7) 5位 頭がいい(30.0) | 表 r 1位 礼儀正しい(69.2) 2位 笑顔がいい(46.2) 自分を持っている(46.2) 4位 面白い(30.8) 気配りができる(30.8) 空気が読める(30.8) |

まとめ

・理想の恋人像は

表mより、3回以下グループでは配慮ができてマナーができていいる人を好む傾向だ。それに対して表nより、4回以上グループは少し違う。「面白い」や「器が大きい」といった心の広さやユ

ーモアがある人を好む傾向にある。付き合いが多くなるにつれて、恋人には一緒にいて楽しいと思えたり、ある程度は目を瞑ってくれるような優しさが必要と感じている。

・理想の結婚像

表oより、3回以下グループは家庭を大切にしてくれて共感してくれる人を好む傾向にある。表oと表mとの比較より、理想の恋人像とは一致が少ないので恋人から結婚相手とはなかなかみないと言える。表pより、4回以上グループは何かしら相手を誇れる部分があって共感もできるような人を好む傾向にある。理想の結婚像も3回以下グループと4回以上グループでは少し考え方も違うようだ。

・就職有利像

表qと表rの比較より、3回以下グループと4回以上グループでは重要に思う順序は多少違うものの社会人としてのマナーや自分の軸を持っている人が有利だと考えている。モテるモテないという感覚では就職に有利な性格・内面の違いは出てこなかった。

・自分の内面・性格の評価

表kと表lより、3回以下グループと4回以上グループも男女差の時と同様で「気配りができる」がすべての設問に入っている。モテるモテないに関係なく気配りができることは必須条件のようだ。

・全体

モテるモテないかでは多少違いが出てくるようだ。自分の性格・内面と就職有利像を比べてみると少ないグループは一致が少ないのだが、多いグループでは順序こそ多少違うが自分の性格と一致している。この結果から多いグループ、つまりモテる人たちの方が就職は有利に働く可能性が高いことが言える。

2.4 告白された経験と告白した経験、恋愛への興味

(1) 告白された回数と告白した回数

告白された回数と告白した回数について調査し、異性と付き合った回数別に集計を行った。その結果を図2-4-1と図2-4-2に示す。

図2-4-1 付き合った回数と告白された回数

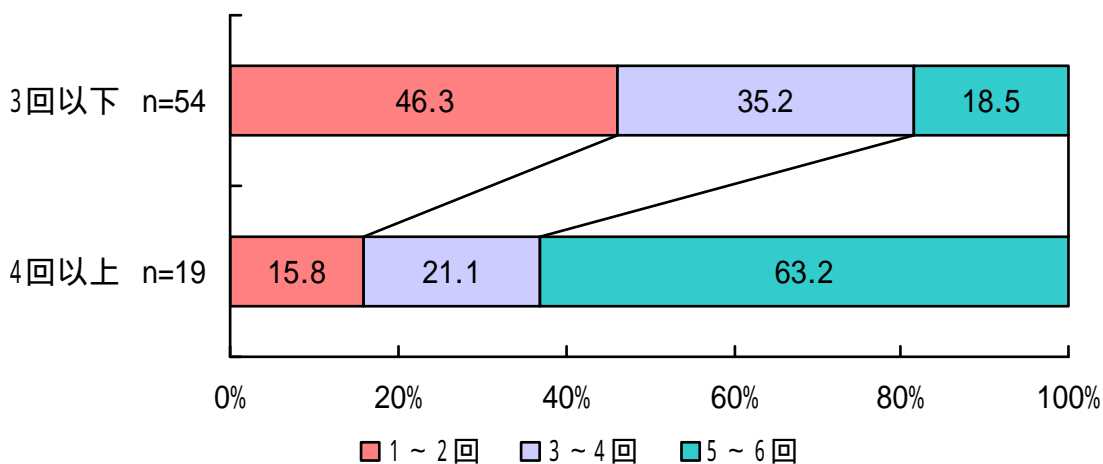
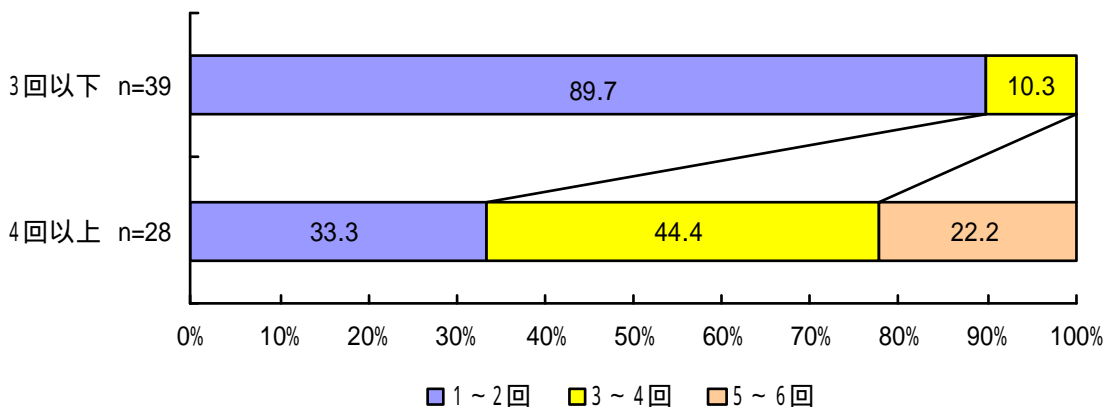


図2-4-2 付き合った回数と告白した回数



異性と付き合った回数を3回以下グループと4回以上グループに分けて、告白された回数、告白した回数を集計した。異性と付き合った回数が3回以下グループは、告白された回数が「1~2回」が約46%で多く、「3~4回」「5~6回」と続く。告白した回数は、「1~2回」が約90%と圧倒的に多く、「5~6回」は0%だった。異性と付き合った回数が4回以上グループは告白された回数が「5~6回」が約63%で、「3~4回」「1~2回」と続く。告白した回数は、「3~4回」が約44%で、「1~2回」「5~6回」続く。異性と付き合った回数が4回以上グ

ループは、告白される回数的人が多く、自分から告白した回数のほうが少ない。逆に、異性付き合った回数が3回以下グループは、告白された回数や告白した回数が1～2回に集中している。告白した回数が増えると、異性と付き合う回数も多くなる。おおよそ告白されると付き合う可能性があると仮定できる。

(2) 告白された経験と告白した経験

告白された経験と告白した経験について調査し、異性と付き合った回数別に集計を行った。その結果を図2-4-3と図2-4-4に示す。

図2-4-3 性別の告白された経験

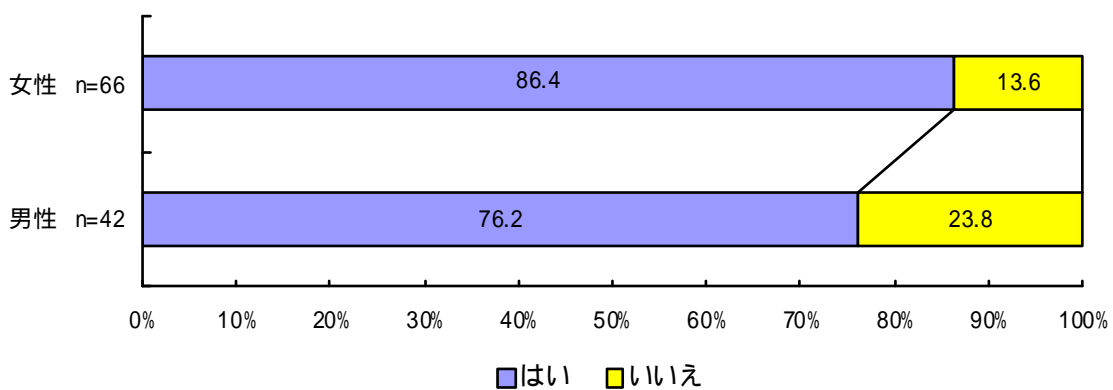
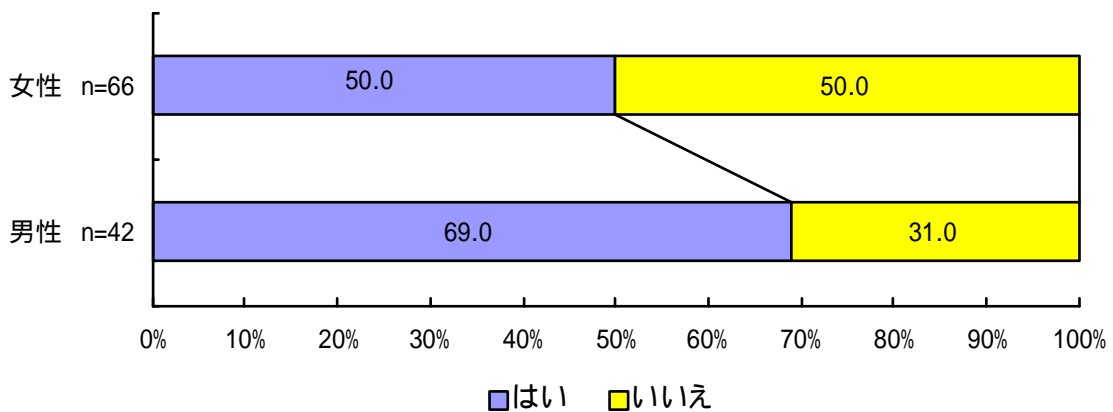


図2-4-4 性別の告白した経験



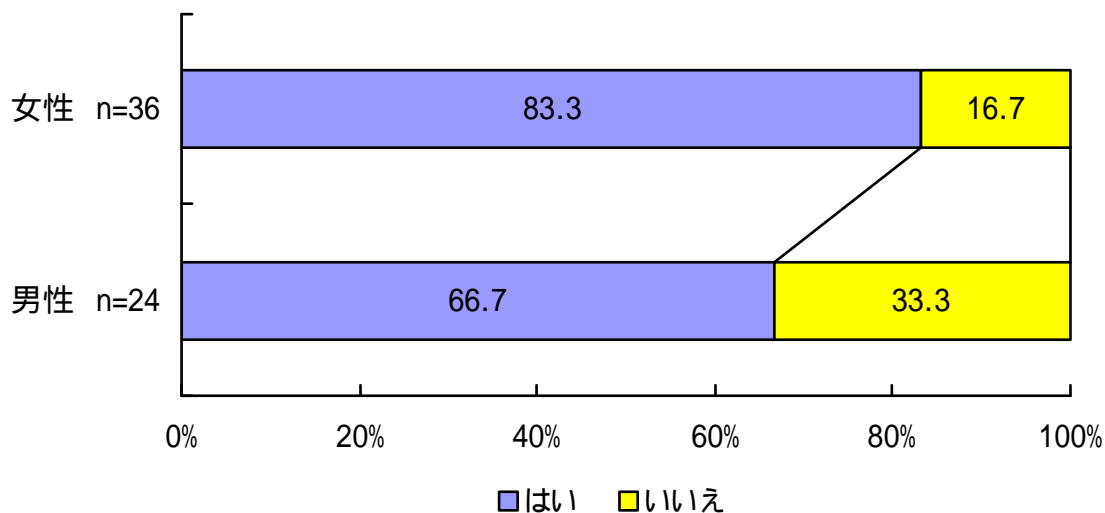
告白した経験と告白された経験を男女別で見ると、告白された経験は女性が多い。告白した経験は男性のほうが多い。現在、男性の草食化、女性の肉食化が言われているが、このグラフを見る限り若干ではあるが、そのような感じには思わない。どこまでを告白とみて、どこまでを告白したとみなしているかは今回の調査からはわからないが、男性の草食化や女性の肉食化はあまり見られない。

(3) 恋愛への興味

恋愛への興味について調査し、男女別に集計を行った。その結果を図2-4-5に示す。

現在恋人がいない人の恋愛への興味は、女性が約83%、男性が67%と女性の方が高い。しかし、男女で恋愛したくないと答えた人が少なからずいるので、少し恋愛離れが指摘される。

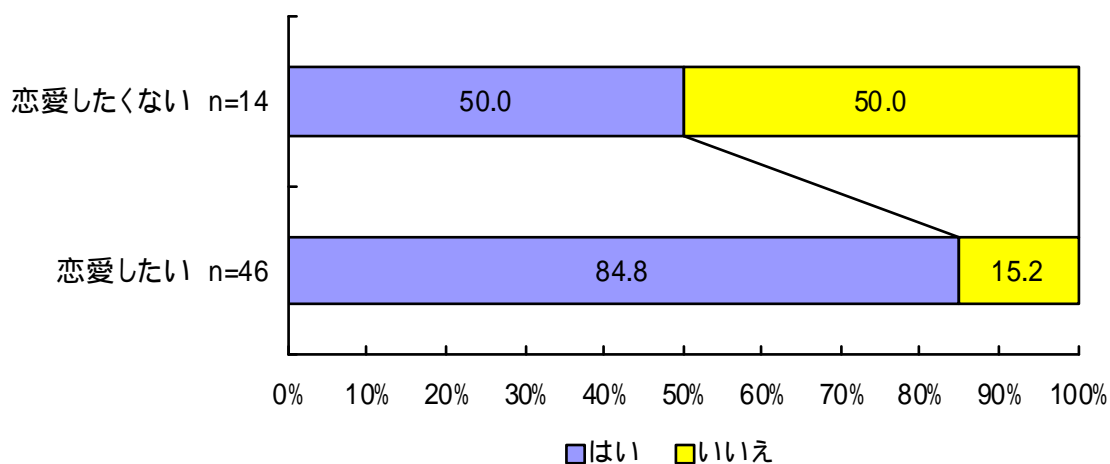
図2-4-5 性別別の恋愛への興味



(4) 結婚願望

恋愛への興味について調査し、結婚願望の有無別に集計を行った。その結果を図2-4-6に示す。

図2-4-6 恋愛への興味と結婚願望(2乗:**)



有意差が見られた。恋愛したい人は、結婚願望が約85%、したくない人は50%だった。恋愛はしたくなくても結婚願望がある割合は半分ある。

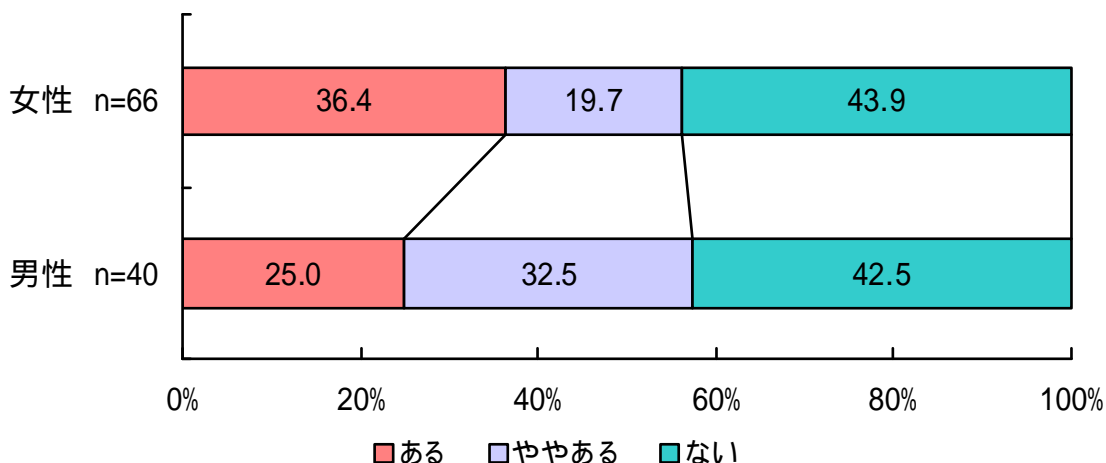
2.5 容姿について

(1) 容姿のコンプレックス

容姿のコンプレックスについて調査し、男女別に集計を行った。その結果を図2-5-1から図2-5-7に示す。

a. 身長

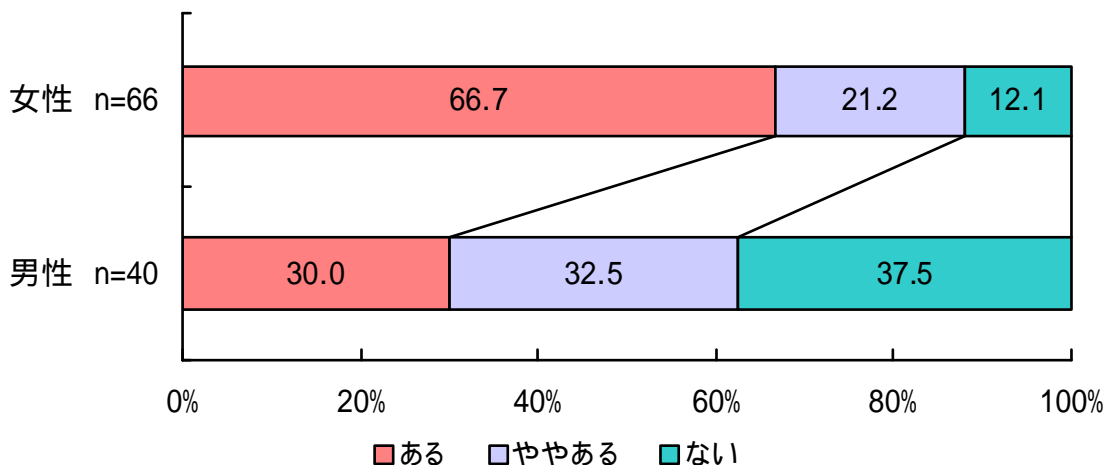
図2-5-1 男女別の身長のコンプレックス



男女とも身長のコンプレックスは当てはまる人と当てはまらない人と半々だった。予想では男性のほうが身長にはコンプレックスを感じる人が多いと思っていたので驚いた。また、男性よりも女性のほうが身長にコンプレックスを強く抱いている人が多い。

b. スタイル

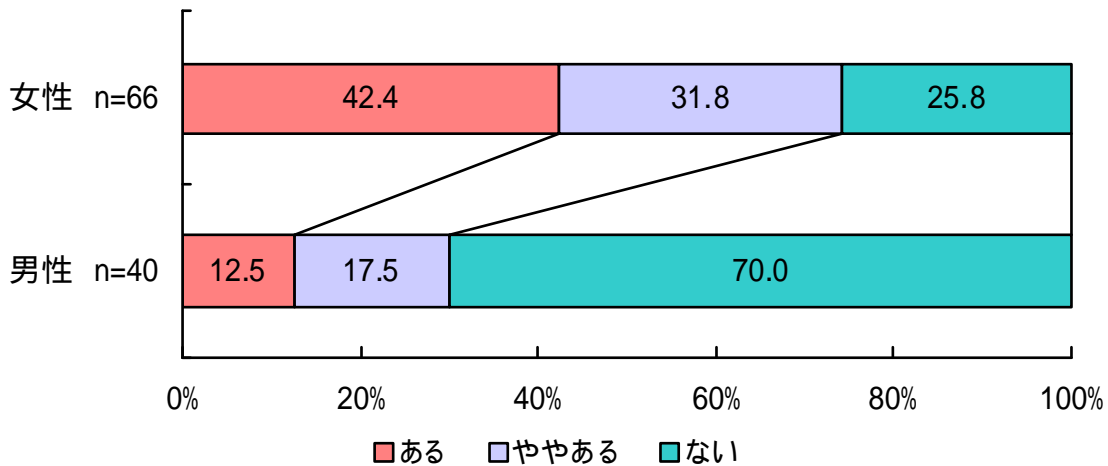
図2-5-2 男女別のスタイルのコンプレックス(2乗:**)



スタイルのコンプレックスは女性が強く感じていてコンプレックスに思わない人は約12%と低い。男性よりも女性の方がコンプレックスに感じている人の方が多い。

c.胸部

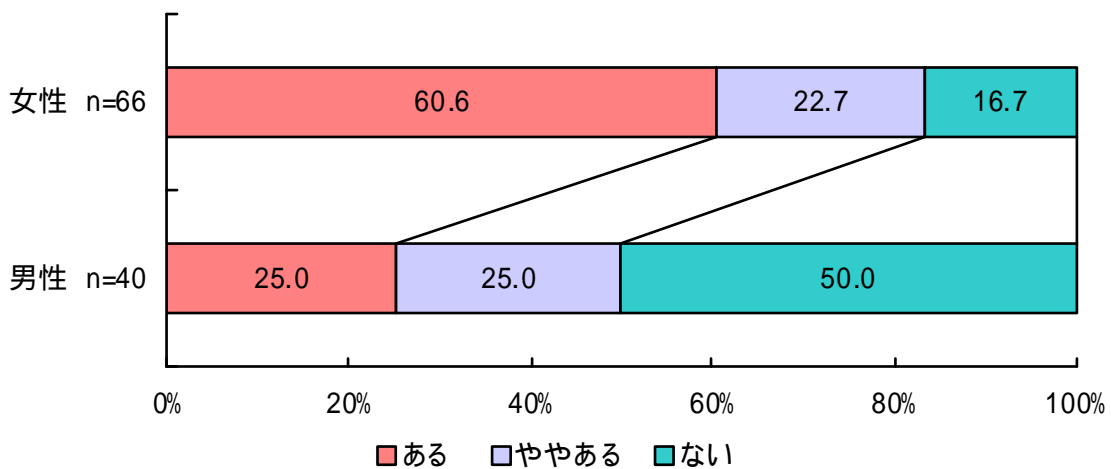
図2-5-3 男女別の胸部のコンプレックス(2乗:***)



胸部に関しても女性が多い。胸は女性に関しては女を象徴する一部であるので女性のコンプレックス心が高い。その点男性は胸を求められることはないのでコンプレックス心は低い。

d.足

図2-5-4 男女別の足のコンプレックス(2乗:**)

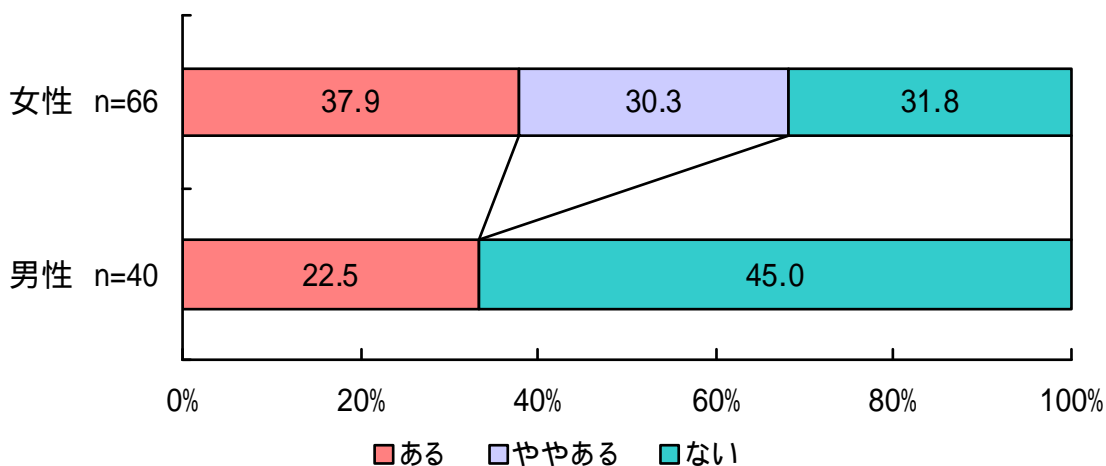


足については、男性はコンプレックスに感じている人と感じていない人と半々だった。その点女性は約83%がコンプレックスに感じている。男女別でフェチのクロス集計をしたところ

男性のフェチで一番高かったのが「脚フェチ」であった。男性は女性を見るポイントの一つに足が入っている。そのため女性は足をコンプレックスと感じる人が多いと考察する。

e.目

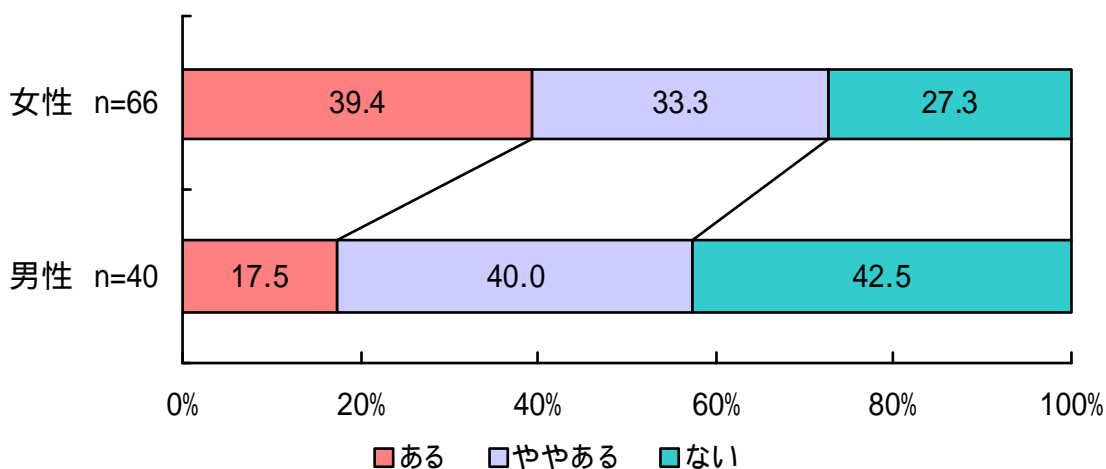
図2-5-5 男女別の目のコンプレックス



目については、女性の方がコンプレックスに思っている人が多いが男性も女性もあまり差はない。資料9によると目の整形が一番多いので全体の中でコンプレックスに思う割合が高いと思っていたがそうではなかった。

f.鼻

図2-5-6 男女別の鼻のコンプレックス

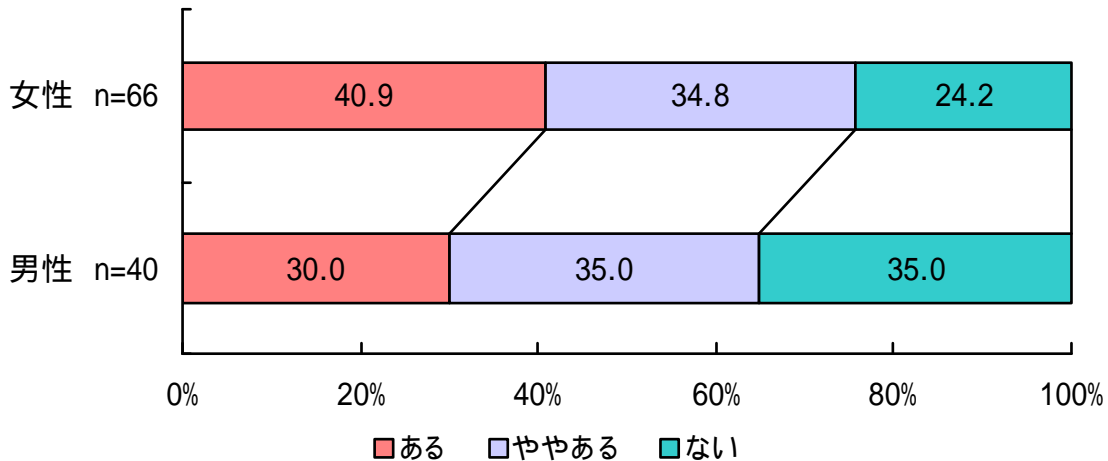


鼻は女性が約73%コンプレックスと感じている。男性は大体コンプレックスと感じている人と感じていない人と半々だ。資料9によると整形箇所として3位に鼻が入っている。目と同様

鼻も整形 TOP 3 位に入っているため、コンプレックス意識が高い。

g.肌

図2-5-7 男女別の肌のコンプレックス



肌に関しては、女性の方がコンプレックスを感じているが、男女とも似たような割合で、コンプレックスに感じている人の方が多い。

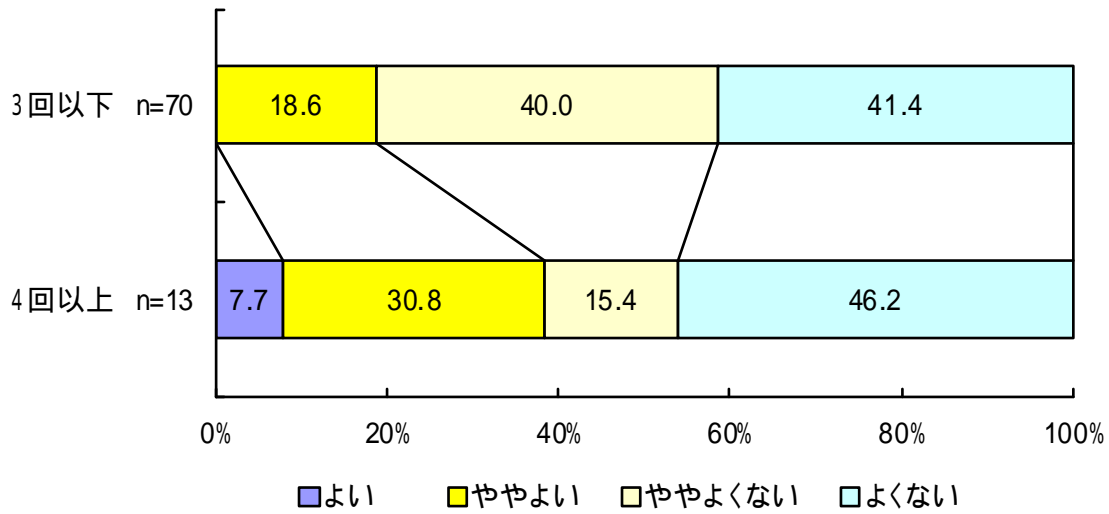
全体のまとめ

全体として一番コンプレックスに感じているのは「スタイル」であった。コンプレックスに「当てはまる」割合が高かったのは女性では「スタイル」、男性は「スタイル」「肌」であった。2010年の榎村紗和さんの「女性と化粧の調査」では女性は化粧は目を重点的に化粧し、化粧する理由もコンプレックスを隠すためなど自分のためにしているという結果だった。また整形箇所ランキングでも目が1番だったので、その結果を見ていると目をコンプレックスに思う人が多いと思っていたが予想と違い驚いた。回答結果を顔の部分なのか、身体の部分に分けると身体の方がコンプレックスを感じる割合は高い。むしろ、化粧によってコンプレックスを解消できるためスタイルのコンプレックスが一番多い結果になったのではないかと推測する。男性よりも女性の方がコンプレックスを感じている人割合が大きいので、女性は見られている存在で、なおかつコンプレックスを抱きやすい。しかし男女差で自分磨きに違いがあるか集計したところ、男女で変わらず自分磨きをしている人していない人半々であった。

(3) 自分の容姿の評価

自分の容姿の評価について調査し、異性と付き合った回数別に集計を行った。その結果を図2-5-8に示す。

図2-5-8 異性と付き合い合った回数と自分の容姿



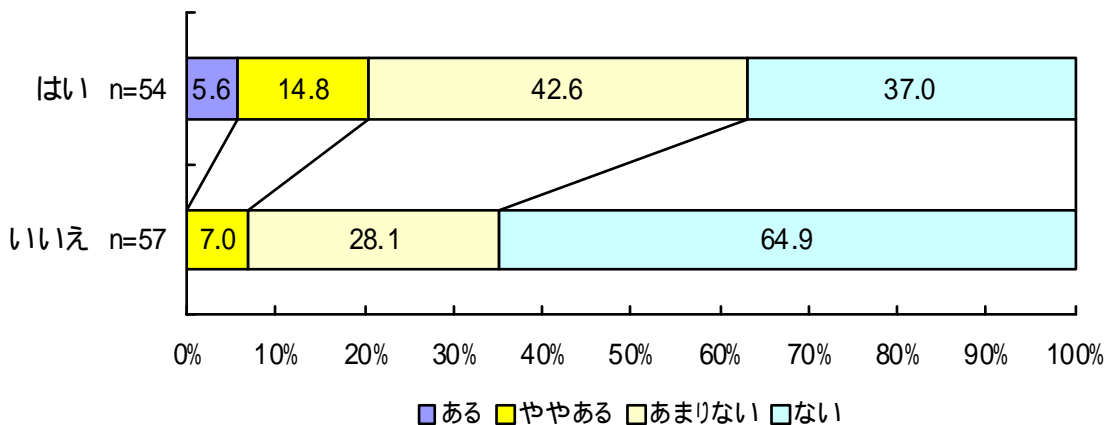
全体的には異性と付き合い合った回数に関わらず、自分の容姿の評価は低い。しかし、異性と付き合い合った回数の多いグループは自分の容姿の評価に対して、よいと「より思う」、「ややより思う」を合わせると約39%ある。少ないグループは「より思う」がいなくて「ややより思う」で約19%だった。異性と付き合い合った回数の多いグループの方が自分に対しての容姿の評価は良い。付き合い合った回数が多い方が自分の容姿の評価に自信がつくようだ。

2.6 自分磨き

(1) 自分自身のモテ感

自分磨きについて調査し、自分自身のモテ感別に集計を行った。その結果を図2-6-1に示す。

図2-6-1 自分磨きと自分自身のモテ感
カイ二乗検定:0.014

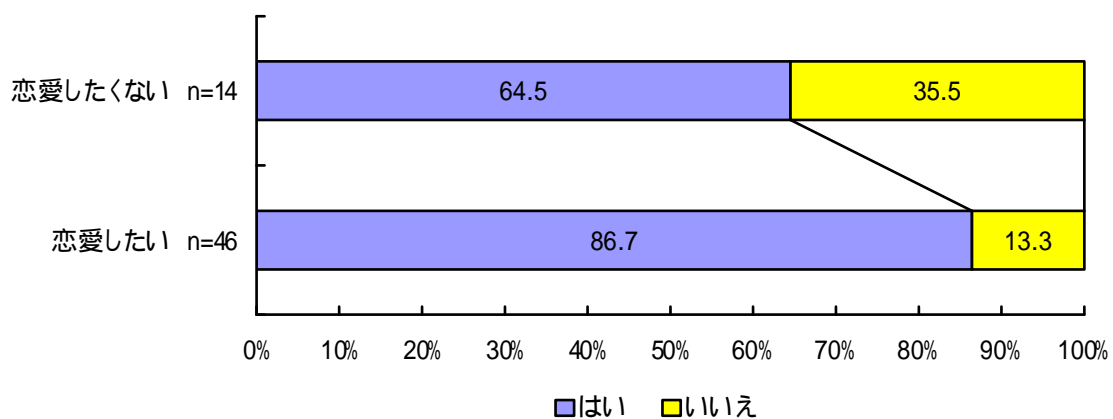


有意差が見られた。自分磨きをしている人は、自分自身がモテると感じている人が約6%で、自分磨きをしていない人はモテと感じていない。自分磨きは、少しながら自分に自信が持てる傾向だ。逆に自分自身がモテていると感じる人は自分磨きをしないというわけではないことが分かる。よりよい自分を追及している。

(2) 恋愛への興味

恋愛への興味について調査し、自分磨きの有無別に集計を行った。その結果を図2-6-2に示す。

図2-6-2 自分磨きの有無と恋愛への興味
カイ二乗検定:0.045



自分磨きをしているグループは、恋愛したい割合が約87%で、自分磨きしないグループの恋愛したいと思っている割合は約65%だった。全体的に恋愛はしたいと思っているのだが、自分磨きをしているグループの方が恋愛をしたいと思っている。自分磨きをしている人たちが、恋愛したいと割合が高い傾向だ。(1)での関連から自分磨きをしている方が自分に自信が持てることから恋愛への興味があり、また成功できるという自信に繋がっているかもしれない。自分に自信があるかないかで恋愛は左右されそうだ。

2.7 恋愛の位置づけ

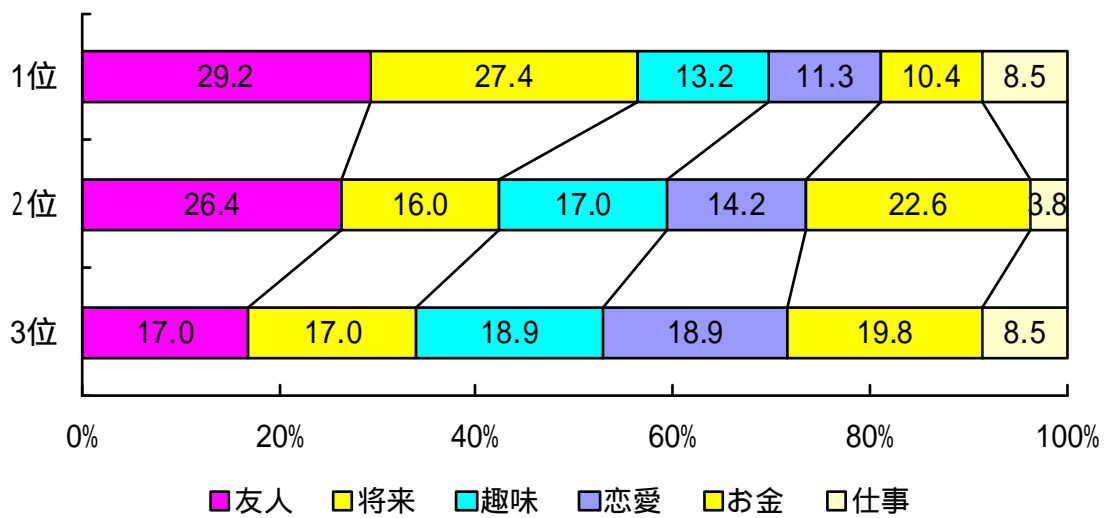
(1) 生活で重要な位置づけ

生活で重要な位置づけについて調査し、集計を行った。その結果を図2-7-1に示す。

生活で1番目に重要だと感じているものは、「友人」が約29%、「将来」が約27%、「趣味」が約13%だった。2番目は、「友人」が約26%、「お金」が約23%、「趣味」が17%だった。3番目は、「お金」が約20%、「趣味」「恋愛」が約19%だった。1番目に重要なものは、友人や将来が多い。やはりこれは社会的問題(不況)が影響しているのかと感じる。恋愛に関しては、3番目に約19%で入っているが、恋愛は生活上あまり重要な位置にいない。おそらく恋愛はサブ的なもので、恋愛ができてればいいぐらいのものだと考えられる。生活を送るうえでは友人

のような一生付き合う人を大事にしたり、将来、趣味のような生きる上で物理的なものでなくて目に見えないもの、精神的なものを大切にしたいと思っている。

図2-7-1 生活での重要な位置づけ



第3章 まとめと今後の課題

今回の調査では、調査目的の背景にあった若者の恋愛離れから、若者はモテるということをごのように思っているのか調査したのだが、本調査の結果からすると恋愛離れしているとは感じにくかった。しかし、生活を送る上で重要な位置づけにあるものという問いで、単純集計の結果だが、第3位の3番目に恋愛が入っており、恋愛への位置づけは低いと感じられる。草食化については、告白した経験自体が男女で少なく、男女別でクロス集計を行ったところ、男女とも半々で、告白したことのある人と、ない人に分かれる。そのため、草食男子がいることには変わりはないと考える。

男女で差が出るものであったと考えていた性格・内面が、そこまで大きな差がない。自分の性格・内面似たような性格や内面であった。理想の恋人像での男性は自分に尽くしてくれるような女性を好む傾向にある。対して女性はコミュニケーションを大切にし、自分と感覚等が近い男性を好む傾向にある。男性と女性では理想とする性格・内面は少し違っている。男女とも理想の恋人像・結婚像は「価値観が合う」という仮説が男性では一番に支持されなかったにせよ、仮説が正しかったと証明された。

理想の結婚像では、男女とも「家庭的」を求めている。女性は理想の恋人像と理想の結婚像の順位的一致が多いので恋人の時点から結婚相手とみている人が多いのかと推測できる。理想の恋人像と結婚像は違いが出てくると予想したが、意外と似たようなことを選択しており、現時点から恋人は恋人、結婚相手は結婚相手と区別はしていないと考える。

就職有利像では、就職になると社会人としてのマナーが大切だと感じている。なので、モテる性格・内面では有利ではないと考えている(理想の恋人像 = モテるとして)。

理想の同性像は、男女ともさほど変わらない。友人と一緒にいて楽しめて最低限のマナーができる人を理想にしている傾向がある。

男女ともそれぞれの理想の恋人、結婚像には少し遠いので理想を追い求めてしまうと恋愛は難しくなってしまうのではないだろうか。しかし、性格・内面に関する設問では、必ず「気配りができる」がランクインしており驚いた。今や他人への配慮ができなければいけなくなっている。むしろ、気配りができることは前提の条件かもしれない。

付き合ううえでは、外見より内面重視であったが、自分磨きをしている人でどんな自分磨きをしているかという設問では、内面的なことよりも外見を磨いており、少しギャップを感じる。しかし、自分磨きをと聞くと外見を磨くと直結しやすいためとも考えられる。また、自分磨きをしている人の方が恋愛をしたいと感じている人が多いので、自分磨きと恋愛はイコールになると考えられる。

理想の恋人像は、少ないグループでは配慮ができてマナーができている人を好む傾向だ。それに対して多いグループは少し違う。「面白い」や「器が大きい」といった心の広さやユーモアがある人を好む傾向にある。理想の結婚像は、少ないグループは家庭を大切にしてくれて共感して

くれる人を好む傾向にある。理想の恋人像とは一致が少ないので恋人から結婚相手とはなかなかみないと言える。多いグループは何かしら相手を誇れる部分があって共感もできるような人を好む傾向にある。理想の結婚像も少ないグループと多いグループでは少し考え方も違うようだ。

就職有利像は、少ないグループと多いグループでは重要に思う順序は多少違うものの社会人としてのマナーや自分の軸を持っている人が有利だと考えている。モテるモテないという感覚では就職に有利な性格・内面の違いは出てこなかった。

モテるモテないかでは多少違いが出てくるようだ。自分の性格・内面と就職有利像を比べてみると少ないグループは一致が少ないのだが、多いグループでは順序こそ多少違うが自分の性格と一致している。この結果から多いグループ、つまりモテる人たちの方が就職は有利に働く可能性が高いことが言える。

容姿に関しては、容姿がいいことは就職に有利と感じている割合が多かった。コンプレックスは、顔か身体かで言ったら顔でパーツでは目だと予想していたが、身体でスタイルが一番コンプレックスと感じていて驚いた。化粧等によってコンプレックスを解消できるためスタイルのコンプレックスが一番多い結果になったのではないかと推測する。

今後の課題は、内面・外見に関しての項目が多すぎたためか、数字が結構ばらけたような気がした。なので、次回調査する機会があれば、項目を絞って調査したい。容姿に自信がある人やモテると感じている人、異性と付き合った回数が少ない数字だったので結果自体が、あまり良いものだと言えないので、もう少し人数を多くして調査を行い、少しでも信用できる結果を出したい。

参考文献

- ・資料1．鈴木由加里(2008) 「「モテ」の構造：若者は何をモテないと見ているのか」 平凡社
- ・資料2．三浦展(2009) 「非モテ！：男性受難の時代」 文藝春秋
- ・資料3．90日でモデル男になる究極の『恋愛術』
<http://moteru.nail-nana.jp/>
- ・資料4．モテる女の恋愛バイブル
<http://moteyo.com/>
- ・資料5．47ニュース 若者の恋愛離れホント？新成人77%「恋人いない」
<http://www.47news.jp/CN/201103/CN2011030501000021.html>
- ・資料6．社会実情データ図録 合計特殊出生率の推移(日本及び諸外国)
<http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/1550.html>
- ・資料7．モテる男の恋愛術 自分磨きをしてモテる
<http://www.love-fighters.com/35/>
- ・資料8．モテる男の条件教えます
<http://www.asti-pr.com/maga/20100922.html>
- ・資料9．気になる！美容整形ランキング
<http://www.biyou-seikei.cc/>
- ・資料10．女性と化粧の調査
<http://www.bunkyo.ac.jp/~mediares/2009/sem/046kashimura.pdf>

恋愛に関する調査 単純集計表

情報学部広報学科 「社会調査」 田村 圭

「社会調査」の授業のための調査です。無記名ですので率直にお答えください。

問1 あなたは異性と付き合った経験はありますか。(1つに)n=111

| | |
|------------|-----------------|
| 1. はい 77.5 | 2. いいえ 問3へ 22.5 |
|------------|-----------------|

問2 付き合った回数は何回ですか。(1つに) n=86

| | | | | |
|------------------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 1. 1回 26.7 | 2. 2回 24.4 | 3. 3回 20.9 | 4. 4回 9.3 | 5. 5回 5.8 |
| 6. 6回以上 9.3 7. 無回答 3.5 | | | | |

問3 現在、恋人はいますか。(1つに) n=111

| | |
|-------------|----------------|
| 1. いない 61.3 | 2. いる 問5へ 38.7 |
|-------------|----------------|

問4 恋愛自体はしたいと思いませんか。(1つに) n=64

| | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. はい 71.9 | 2. いいえ 23.4 | 3. 無回答 4.7 |
|------------|-------------|------------|

問5 今までに告白されたことはありますか。(1つに) n=111

| | |
|------------|-----------------|
| 1. はい 81.1 | 2. いいえ 問7へ 18.9 |
|------------|-----------------|

問6 今までに告白された回数は何回ですか。(1つに) n=89

| | | | | |
|-------------------------|------------|------------|------------|------------|
| 1. 1回 16.9 | 2. 2回 21.3 | 3. 3回 19.1 | 4. 4回 10.1 | 5. 5回 10.1 |
| 6. 6回以上 16.9 7. 無回答 5.6 | | | | |

問7 今までに告白をしたことはありますか。(1つに) n=111

| | |
|------------|-----------------|
| 1. はい 56.8 | 2. いいえ 問9へ 43.2 |
|------------|-----------------|

問8 今までに告白をした回数は何回ですか。(1つに) n=63

| | | | | |
|------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 1回 42.9 | 2. 2回 25.4 | 3. 3回 7.9 | 4. 4回 11.1 | 5. 5回 1.6 |
| 6. 6回以上 4.8 7. 無回答 6.3 | | | | |

問9 自分自身モテると感じることはありますか。(1つに) n=111

| | | | |
|-----------|--------------|---------------|------------|
| 1. ある 2.7 | 2. ややある 10.8 | 3. あまりない 35.1 | 4. ない 51.4 |
|-----------|--------------|---------------|------------|

問10 あなたの現在の生活で重要な位置づけにあるものは何ですか。(上位3つの選択肢番号で回答)

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 趣味 | 2. お金 | 3. 恋愛 | 4. 友人 | 5. 将来 | 6. 仕事 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

| | | | | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|
| 1位 | 趣味 12.6 | お金 9.9 | 恋愛 10.8 | 友人 27.9 | 将来 26.1 | 仕事 8.1 | 無回答 4.5 |
| 2位 | 趣味 16.2 | お金 21.6 | 恋愛 13.5 | 友人 25.2 | 将来 15.3 | 仕事 3.6 | 無回答 4.5 |
| 3位 | 趣味 18.0 | お金 18.9 | 恋愛 18.0 | 友人 16.2 | 将来 16.2 | 仕事 8.1 | 無回答 4.5 |

問11 付き合う上では容姿と内面・性格のどちらを重視しますか。(1つに) n=111

| | |
|------------|---------------|
| 1. 容姿 14.4 | 2. 内面・性格 85.6 |
|------------|---------------|

問12 自分の内面・性格で当てはまるものは何ですか。(上位の3つ以内に) n=111

| | | |
|-------------------|-------------------|----------------|
| 1. 礼儀正しい 27.0 | 2. 空気が読める 28.8 | 3. センスがある 1.8 |
| 4. 気配りができる 38.7 | 5. お金を持っている 1.8 | 6. 面白い 16.2 |
| 7. 頭がいい 1.8 | 8. ギャップがある 22.5 | 9. まめ 16.2 |
| 10. 友人を大切にする 35.1 | 11. 自分を持っている 34.2 | 12. 器が大きい 12.6 |
| 13. 笑顔がいい 25.2 | 14. 家庭的 7.2 | 15. 無回答 0.9 |

問13 どのような異性と付き合いたいと思いますか。(上位の3つ以内に) n=111

| | | |
|-------------------|-------------------|----------------|
| 1. 礼儀正しい 18.0 | 2. 空気が読める 9.0 | 3. センスがある 5.4 |
| 4. 気配りができる 34.2 | 5. お金を持っている 6.3 | 6. 面白い 25.2 |
| 7. 頭がいい 6.3 | 8. ギャップがある 4.5 | 9. まめ 3.6 |
| 10. 友人を大切にする 14.4 | 11. 自分を持っている 21.6 | 12. 器が大きい 16.2 |
| 13. 笑顔がいい 27.0 | 14. 家庭的 12.6 | 15. 尊敬できる 33.3 |
| 16. 価値観が合う 48.6 | 17. 無回答 0.9 | |

問14 どのような同性がモテると思いますか。(上位の3つ以内に) n=111

| | | |
|-------------------|-------------------|----------------|
| 1. 礼儀正しい 14.4 | 2. 空気が読める 22.5 | 3. センスがある 24.3 |
| 4. 気配りができる 57.7 | 5. お金を持っている 5.4 | 6. 面白い 35.1 |
| 7. 頭がいい 5.4 | 8. ギャップがある 10.8 | 9. まめ 5.4 |
| 10. 友人を大切にする 21.6 | 11. 自分を持っている 18.0 | 12. 器が大きい 20.7 |
| 13. 笑顔がいい 34.2 | 14. 家庭的 13.5 | |

問15 どのような異性と結婚したいですか。(上位の3つ以内に) n=111

| | | |
|------------------|-------------------|----------------|
| 1. 礼儀正しい 16.2 | 2. 空気が読める 9.0 | 3. センスがある 3.6 |
| 4. 気配りができる 36.9 | 5. お金を持っている 10.8 | 6. 面白い 16.2 |
| 7. 頭がいい 7.2 | 8. ギャップがある 0.0 | 9. まめ 1.8 |
| 10. 友人を大切にする 9.9 | 11. 自分を持っている 13.5 | 12. 器が大きい 17.1 |
| 13. 笑顔がいい 11.7 | 14. 家庭的 45.9 | 15. 尊敬できる 35.1 |
| 16. 価値観が合う 54.1 | 17. 無回答 0.9 | |

問16 自分自身の容姿は良いと思いますか。(1つに) n=111

| | | | |
|-----------|--------------|----------------|--------------|
| 1. 思う 1.8 | 2. やや思う 16.2 | 3. やや思わない 34.2 | 4. 思わない 47.7 |
|-----------|--------------|----------------|--------------|

問17 容姿の良し悪しを決めるポイントはどこですか。(1つに) n=111

| | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---------------|-------------|
| 1. 髪型 3.6 | 2. 目 25.2 | 3. 鼻 0.9 | 4. 口 0.0 | 5. 顔全体 36.0 |
| 6. 胸部 0.9 | 7. 足 1.8 | 8. 体全体 17.1 | 9. 分からない 14.4 | |

問18 自分磨きをしていますか。(1つに) n=111

| | |
|------------|-------------|
| 1. はい 48.6 | 2. いいえ 51.4 |
|------------|-------------|

問19 どのような自分磨きをしていますか。(当てはまるものすべてに) n=54

| | | | |
|-------------|------|-------------------|------|
| 1. 化粧をうまくする | 35.2 | 2. ファッションセンスをよくする | 48.1 |
| 3. ダイエットをする | 24.1 | 4. スキンケアをする | 38.9 |
| 5. 習い事を始める | 1.9 | 6. 知識を身につける | 24.1 |
| 7. 人脈を広げる | 22.2 | 8. ヘアセットをする | 24.1 |
| 9. 筋トレをする | 13.0 | 10. 趣味を広げる | 37.0 |
| 11. 自分をよく知る | 27.8 | | |

問20 あなたの容姿のコンプレックスは何ですか。(それぞれ1つに) n=111

| | 当てはまる | やや当てはまる | 当てはまらない | 無回答 |
|--------|-------|---------|---------|-----|
| a.身長 | 30.6 | 25.2 | 42.3 | 1.8 |
| b.スタイル | 51.4 | 26.1 | 20.7 | 1.8 |
| c.胸部 | 29.7 | 27.0 | 41.4 | 1.8 |
| d.足 | 45.9 | 23.4 | 28.8 | 1.8 |
| e.目 | 31.5 | 31.5 | 35.1 | 1.8 |
| f.鼻 | 30.6 | 36.0 | 31.5 | 1.8 |
| g.肌 | 36.0 | 35.1 | 27.0 | 1.8 |

問21 あなたのフェチは何ですか。(1つに) n=111

| | | | | | | | | | | | |
|---------|------|-------|------|-------|-----|-------|------|------------|------|-------|-----|
| 1. 匂い | 12.6 | 2. 筋肉 | 8.1 | 3. 骨格 | 3.6 | 4. 脚 | 12.6 | 5. 手 | 18.0 | 6. 血管 | 4.5 |
| 7. 胸 | 3.6 | 8. 声 | 13.5 | 9. 喉仏 | 0.9 | 10. 尻 | 1.8 | 11. フェチはない | 19.8 | | |
| 12. 無回答 | 0.9 | | | | | | | | | | |

問22 人生で3回、モテ期は来ると言われているが、あなたは何回来たと感じていますか。

(1つに) n=111

| | | | | | | | |
|---------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|
| 1. 0回 | 47.7 | 2. 1回 | 31.5 | 3. 2回 | 14.4 | 4. 3回 | 4.5 |
| 5. 4回以上 | 1.8 | | | | | | |

問23 容姿がいいことは就職に有利だと思いますか。(1つに) n=111

| | | | | | | | |
|-------|------|---------|------|-----------|-----|---------|-----|
| 1. 思う | 43.2 | 2. やや思う | 50.5 | 3. やや思わない | 4.5 | 4. 思わない | 1.8 |
|-------|------|---------|------|-----------|-----|---------|-----|

問24 どの容姿がよければ就職に有利だと感じますか。(1つに) n=111

| | | | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|--------|------|----------|-----|--------|------|
| 1. 髪型 | 5.4 | 2. 目 | 11.7 | 3. 鼻 | 0.0 | 4. 口 | 0.0 | 5. 顔全体 | 57.7 |
| 6. 胸部 | 0.9 | 7. 足 | 0.0 | 8. 体全体 | 16.2 | 9. 分からない | 8.1 | | |

問25 どのような内面・性格なら就職に有利だと思いますか。(上位の3つ以内に) n=111

| | | | | | |
|--------------|------|--------------|------|-----------|------|
| 1. 礼儀正しい | 73.9 | 2. 空気が読める | 25.2 | 3. センスがある | 18.0 |
| 4. 気配りができる | 44.1 | 5. お金を持っている | 0.9 | 6. 面白い | 4.5 |
| 7. 頭がいい | 27.0 | 8. ギャップがある | 0.9 | 9. まめ | 5.4 |
| 10. 友人を大切にする | 1.8 | 11. 自分を持っている | 45.9 | 12. 器が大きい | 7.2 |
| 13. 笑顔がいい | 32.4 | 14. 家庭的 | 0.0 | | |

問26 あなたは今後、結婚すると思いますか。(1つに) n=111

| | | | | | | |
|-------|------|--------|------|------|--------|-----|
| 1. はい | 83.8 | 2. いいえ | 問29へ | 13.5 | 3. 無回答 | 2.7 |
|-------|------|--------|------|------|--------|-----|

問27 何歳で結婚したいと思いますか。(1つに) n=93

| | | | | | | | |
|----------|------|----------|------|----------|------|----------|-----|
| 1. 20代前半 | 10.8 | 2. 20代後半 | 63.4 | 3. 30代前半 | 22.6 | 4. 30代後半 | 1.1 |
| 5. 40代前半 | 2.2 | 6. 40代後半 | 0.0 | 7. 50代以上 | 0.0 | | |

問28 子供はほしいと思いますか。(1つに) n=93

| | | | | | |
|-------|------|--------|-----|--------|-----|
| 1. はい | 93.5 | 2. いいえ | 4.3 | 3. 無回答 | 2.2 |
|-------|------|--------|-----|--------|-----|

F1へ

問29 問26でいいえと答えた人で、その理由はなんですか。(1つに) n=15

| | | | |
|-----------------|------|--------------------|------|
| 1. 経済的に自信がないから | 20.0 | 2. 相手の人生を背負うのが嫌だから | 0.0 |
| 3. 面倒くさいから | 20.0 | 4. 自由時間が減るから | 13.3 |
| 5. 自分の夢を優先したいから | 13.3 | 6. 全て一人でするから | 20.0 |
| 7. 無回答 | 13.3 | | |

F1 性別 n=111

| | | | | | |
|-------|------|-------|------|--------|-----|
| 1. 男性 | 37.8 | 2. 女性 | 59.5 | 3. 無回答 | 2.7 |
|-------|------|-------|------|--------|-----|

F2 血液型 n=111

| | | | | | | | | | |
|-------|------|-------|------|-------|------|--------|-----|--------|-----|
| 1. A型 | 36.9 | 2. B型 | 20.7 | 3. O型 | 35.1 | 4. AB型 | 5.4 | 5. 無回答 | 1.8 |
|-------|------|-------|------|-------|------|--------|-----|--------|-----|

F3 学年 n=111

| | | | | | | | | | |
|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|--------|-----|
| 1. 1年 | 0.0 | 2. 2年 | 14.4 | 3. 3年 | 69.4 | 4. 4年 | 14.4 | 5. 無回答 | 1.8 |
|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|--------|-----|

F4 学科 n=111

| | | | | | | | |
|---------|------|---------|-----|-----------|-----|--------|-----|
| 1. 広報 | 98.2 | 2. 経営情報 | 0.0 | 3. 情報システム | 0.0 | | |
| 4. 国際観光 | 0.0 | 4. 国際理解 | 0.0 | 6. 健康栄養 | 0.0 | 7. 無回答 | 1.8 |

ご協力ありがとうございました。